

問1 東北地方の中央を南北に走り、日本海側と太平洋側の気候を分けている山脈を何という？

1. 飛騨山脈 2. 奥羽山脈 3. 木曽山脈 4. 北上高地

問2 三陸海岸に特徴的に見られる、山地が海に沈んで複雑に入り組んだ地形を何という？

1. 離水海岸 2. 沈水海岸 3. リアス海岸 4. 砂礫海岸

問3 福島県の中央部を南北に走る、地域間の気候の違いを生み出している高地を何という？

1. 丹沢山地 2. 北上高地 3. 筑波山地 4. 阿武隈高地

問4 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？

1. 奥羽山脈 2. 越後山脈 3. 北上高地 4. 三国山脈

問5 青森県が全国で最も多く生産しており、冷涼な気候をいかして栽培されている果物を何という？

1. ぶどう 2. さくらんぼ 3. りんご 4. みかん

問6 奥羽山脈の東側に並び、山に囲まれた平坦な土地を何という？

1. 盆地 2. 扇状地 3. 台地 4. 三角州

問7 青森県のねぶた祭などが含まれる、本州の北側にある地域を何という？

1. 中部地方 2. 関東地方 3. 近畿地方 4. 東北地方

問8 宮城県の北部など、入り組んだ海岸線が特徴的で養殖業が盛んな地形を何という？

1. 三角州 2. 海岸平野 3. 砂浜海岸 4. リアス海岸

問9 宮城県の平野部で盛んに栽培されている、かつて有名だった米の品種を何という？

1. つや姫 2. ひとめぼれ 3. あきたこまち 4. ササニシキ

問10 やませが長時間吹き続けることで気温が上がらず、農作物の成長が妨げられる被害を何という？

1. 干害 2. 霜害 3. 冷害 4. 風害

問11 地震などの影響で海底が隆起や沈降し、海水が急激に押し寄せる自然災害を何という？

1. 津波 2. 火山の噴火 3. 地震 4. 土石流

問12 宮城県の県庁所在地であり、東北地方の政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？

1. 仙台市 2. 青森市 3. 秋田市 4. 盛岡市

問13 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島に挟まれた海域を何という？

1. 鳴門海峡 2. 津軽海峡 3. 宗谷海峡 4. 関門海峡

問14 秋田県にあり、日本最大級の広さを持つ稲作が盛んな平野を何という？

1. 十勝平野 2. 庄内平野 3. 秋田平野 4. 仙台平野

問15 東北地方の夏の冷涼な風による冷害被害を抑えるために開発された、低温でも育ちやすい稲の品種を何という？

1. 早生品種 2. ブランド品種 3. 多収穫品種 4. 耐冷品種

問16 長い歴史の中で培われ、その土地の技法や文化を伝承している工芸品をまとめて何という？

1. 無形文化遺産 2. 伝統的工芸品 3. 重要文化財 4. 史跡名勝天然記念物

答え合わせ・解説

問1	答え 2 奥羽山脈	奥羽山脈は、青森県から福島県まで東北地方の中央部を南北に走っています。この山脈が高い壁の役割を果たすため、西側と東側で天候や積雪量に大きな違いが生まれます。
問2	答え 3 リアス海岸	リアス海岸は、海岸線が非常に複雑に入り組んでいて出入りが多いのが特徴です。そのため、波が穏やかな入り江が多く、天然の良港として古くから漁業や養殖業が盛んに行われてきました。
問3	答え 4 阿武隈高地	「阿武隈高地」は、福島県の中央を南北に縦断する山岳地帯です。これが壁のような役割を果たすことで、東側の浜通りと内陸の中通りとで気温や天候に差が生まれ、県内の多様な風土を形作っています。
問4	答え 1 奥羽山脈	「奥羽山脈」は、東北地方の中央を南北に走る山脈で、その長さから「東北の背骨」と呼ばれます。高い山々が壁となって日本海側の湿った空気や太平洋側の空気を遮るため、東西で異なる天候や気温をもたらします。
問5	答え 3 りんご	青森県は日本一のりんご生産量を誇ります。冷涼で日照時間が十分な気候が、甘くておいしい果実を育てるのに適しており、品種改良も盛んです。
問6	答え 1 盆地	周囲を高い山に囲まれた平坦な地形を「盆地」と呼びます。東北地方の盆地は、海からの湿った風が遮られるため、夏は気温が非常に上がりやすく、冬は放射冷却によって冷え込みが厳しくなります。この大きな気温差を活かして、果樹栽培などが盛んに行われています。
問7	答え 4 東北地方	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県の6県からなる地域です。四季の変化がはっきりしており、特に冬は寒さが厳しい一方で、豊かな自然や伝統行事が数多く残されています。ねぶた祭のような大規模な祭りは、各県が協力し合っこの地域の魅力を高める重要な資源となっています。
問8	答え 4 リアス海岸	リアス海岸は、入り組んだ湾が続いているため波が穏やかで、栄養分が豊富な海水が入ってくるという特徴があります。この環境を活かして、カキやホタテなどの養殖業が非常に活発です。
問9	答え 4 ササニシキ	ササニシキは、宮城県を代表する米の品種として一時期全国的な人気を博しました。あっさりとした食感と適度な粘りが特徴で、寿司店などで好まれて使われていました。
問10	答え 3 冷害	初夏に吹き込む冷たい風「やませ」の影響で夏の気温が低く推移すると、農作物が十分に育たない「冷害」が発生します。これにより、収穫量が減るなどの農業上の大きな問題が生じます。
問11	答え 1 津波	津波は、地震による海底の地殻変動によって引き起こされる、非常に波長の長い波です。陸地に近づくにつれて波の高さが急激に増し、強大なエネルギーで海岸沿いの集落や施設を飲み込みます。特に三陸海岸のように複雑な入り江を持つ地形では、津波の高さが増幅されやすい性質があります。
問12	答え 1 仙台市	仙台市は宮城県の県庁所在地であり、東北地方で最も人口が多い都市です。多くの支社や官公庁が集まっており、東北全体のサービスや産業の中心地としての役割を果たしています。
問13	答え 2 津軽海峡	津軽海峡は日本海と太平洋を結ぶ海域です。青森県側では冬の季節風の影響を強く受け、豪雪地帯となる特徴があります。
問14	答え 3 秋田平野	秋田平野は、日本でも有数の面積を誇る平野です。広々とした土地と豊富な水資源に恵まれているため、古くから稲作が非常に盛んで、秋田県を代表する農業地帯となっています。
問15	答え 4 耐冷品種	耐冷品種とは、低い気温でも生育が阻害されにくく、実を結びやすいように品種改良された稲のことです。気象の変化を受け流すための科学的な技術開発の成果として知られています。
問16	答え 2 伝統的工艺品	伝統的工艺品とは、主として日常生活で使用される器具や道具で、製造の過程が昔からの技術・技法によって行われているものです。ねぶた祭に使われるねぶたの製作技術なども、一つの形として地域の文化継承に関わっています。これらは単なる道具ではなく、その地域の歴史や人々の知恵が詰まった大切な文化財です。